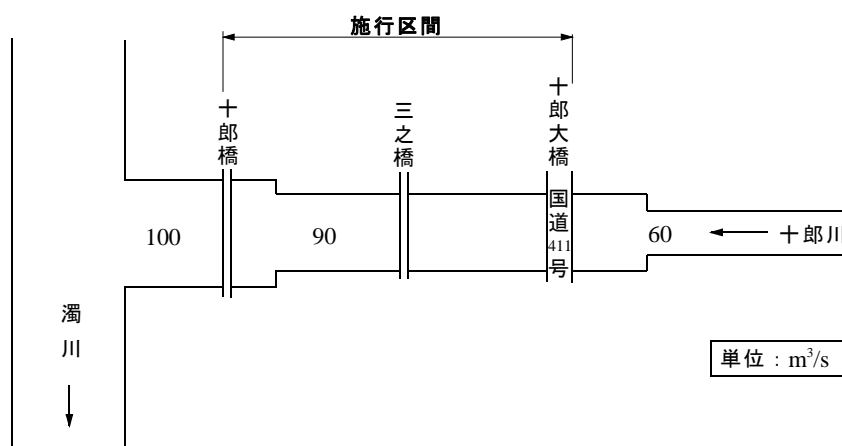


## (6) 十郎川

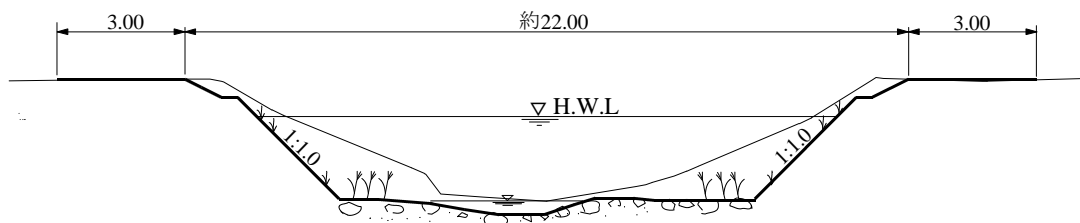
十郎川は甲府市を流下する濁川に流入する河川であり、流域は甲府市街地を流下し、都市化が著しいことから、計画流量は、年超過確率1/50年規模の洪水を考慮して、濁川合流点において  $100\text{m}^3/\text{s}$  とし、河道で  $100\text{m}^3/\text{s}$  を計画高水位以下の水位で安全に流下させるものとしします。

河川工事の実施にあたっては、河床に起伏をつけ、瀬や淵などによって魚類の移動経路や生息場所を確保するなど、動植物の生育・生息・繁殖環境に配慮した多様な河川環境の整備を図ります。

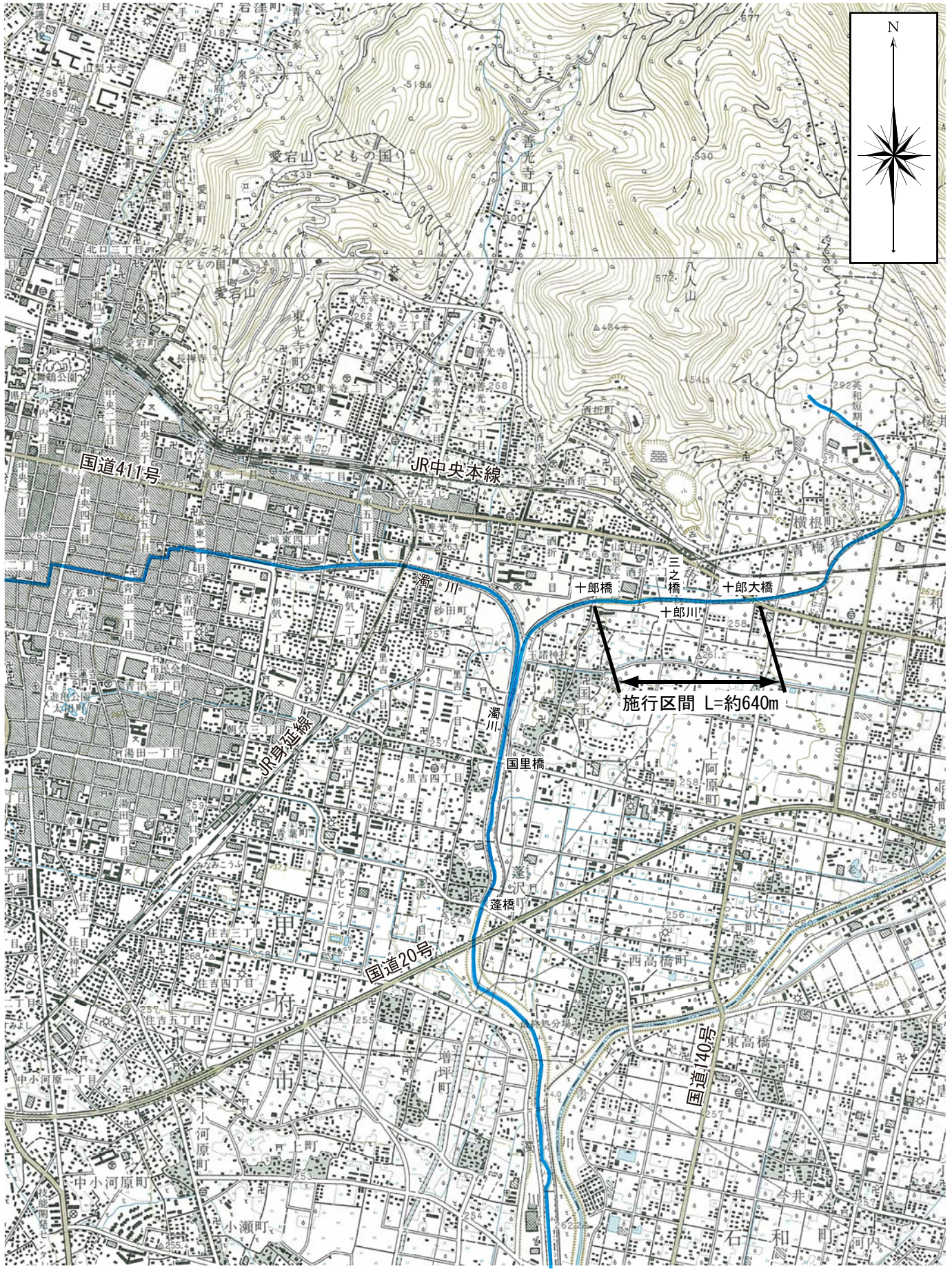
河川工事の施行の場所	河川工事の内容
十郎橋～十郎大橋 L = 約 640m	掘削、護岸工、橋梁等



十郎川計画流量配分図



「三之橋」付近



河川工事の施行位置図（十郎川）

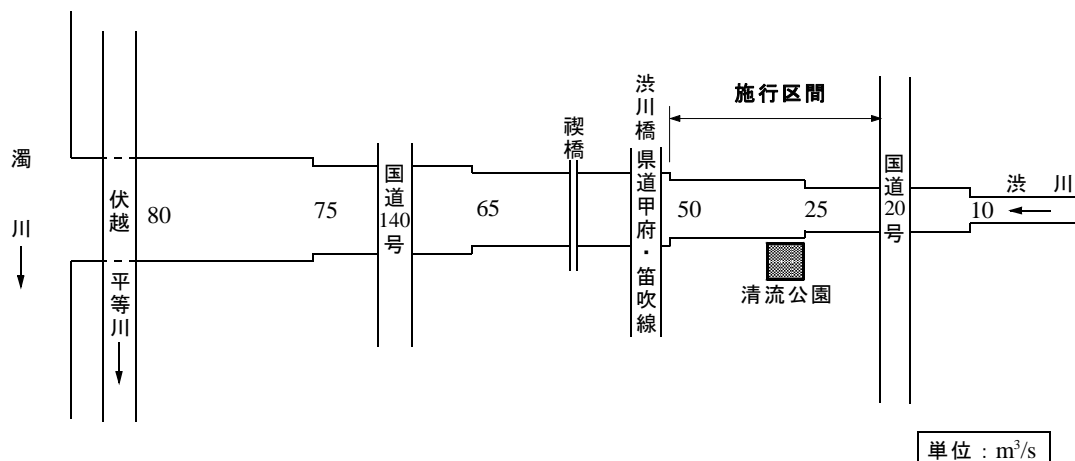
## (7) 渋川

渋川は、笛吹川と平等川に囲まれた地区を笛吹川とほぼ並行に流下し、最下流で平等川の下を伏越形式で横過し、濁川に流入します。

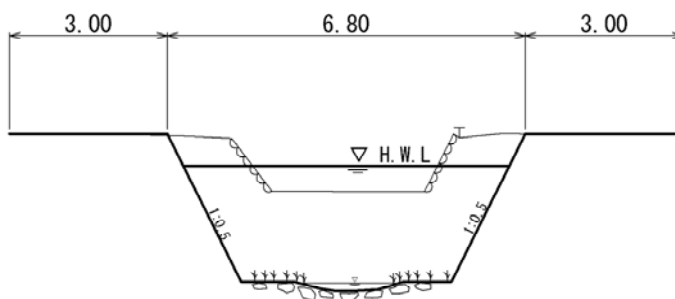
計画流量は、年超過確率1/30年規模の洪水を考慮して、濁川合流点において80m<sup>3</sup>/sとし、河道で80m<sup>3</sup>/sを計画高水位以下の水位で安全に流下させるものとします。

河川工事の実施にあたっては、河道を拡幅する区間について河床に起伏をつけたり、魚類の移動経路を確保するなど、動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮した多様な河川環境の整備を図ります。

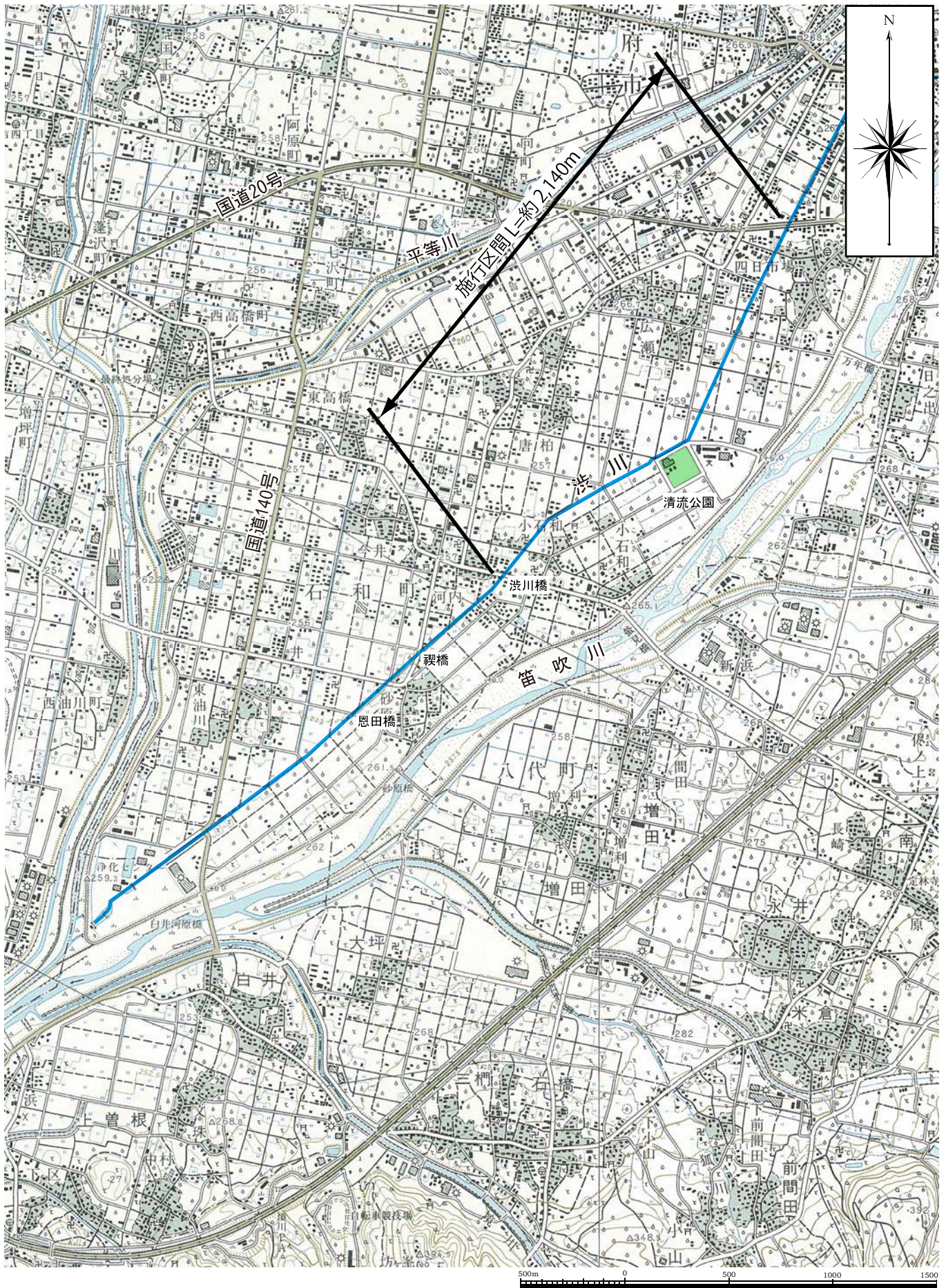
河川工事の施行の場所	河川工事の内容
渋川橋上流～国道20号 L=約2,140m	掘削、護岸工、橋梁等



渋川計画流量配分図



「清流公園」上流付近



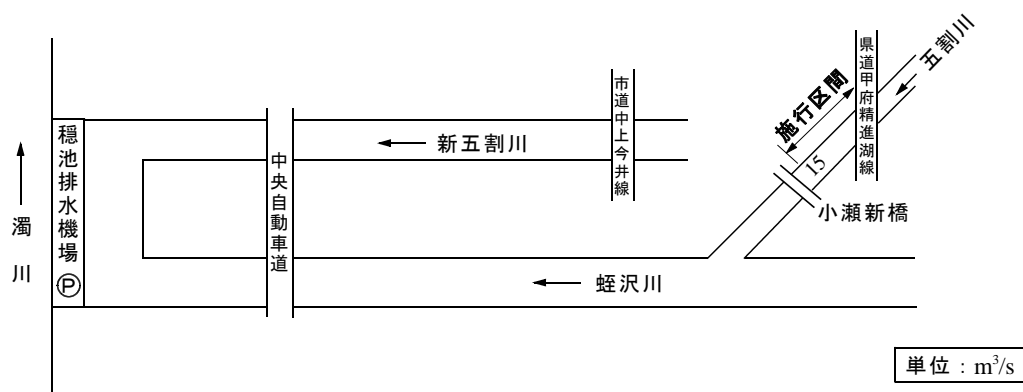
河川工事の施行位置図（洪川）

## (8) 五割川

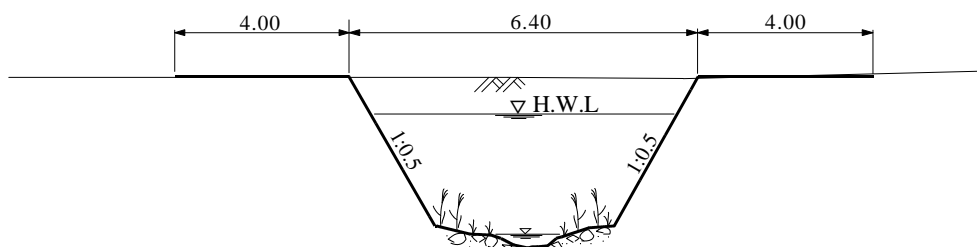
五割川は、濁川に流入する<sup>ひるさわがわ</sup>蛭沢川の支川で、流域は甲府市の市街地拡大に伴い都市化が進展したこともあいまって、<sup>しんごわりがわ</sup>新五割川と合わせて整備を進めてきました。計画流量は、目標とする治水安全度を蛭沢川及び新五割川と同等の年超過確率 1 / 50 年規模の洪水を考慮して、蛭沢川合流点で  $15\text{m}^3/\text{s}$  とし、河道で  $15\text{m}^3/\text{s}$  を計画高水位以下の水位で安全に流下させるものとします。

河川工事の実施にあたっては、施行区間の中流部は河道沿いに人家が近接し、拡幅が困難なため、河道を新たに掘削し、ショートカットの法線計画とします。河床には起伏をつけるなど、動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮した多様な河川環境を創出します。

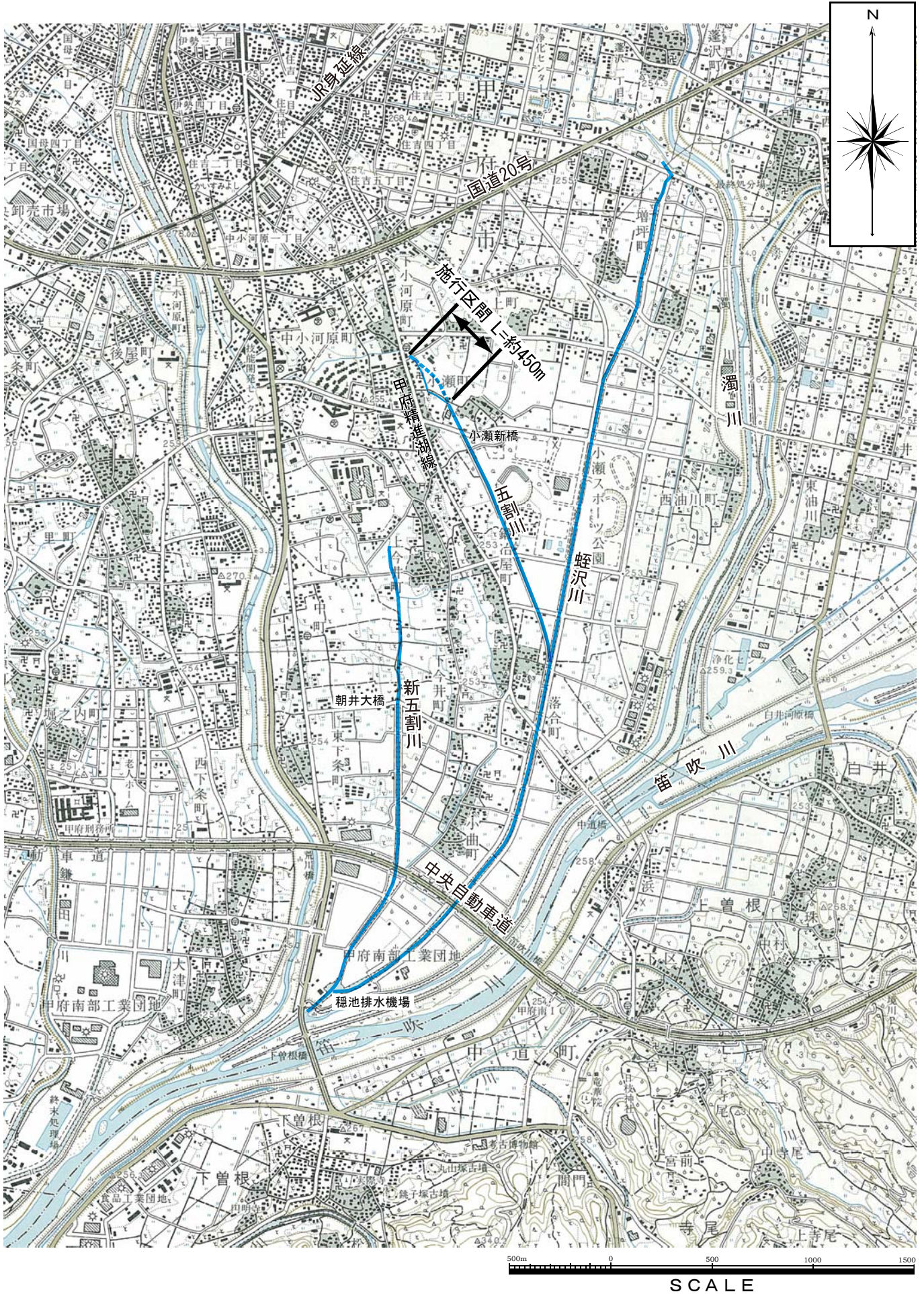
河川工事の施行の場所	河川工事の内容
小瀬新橋上流～甲府精進湖線交差部下流 L = 約 450m	掘削、護岸工、橋梁等



五割川計画流量配分図



「小瀬新橋」上流ショートカット部



河川工事の施行位置図（五割川）